

いつも当社システムをご利用いただきありがとうございます。
今月分の請求書をご査収の程よろしくお願ひ申し上げます。

いつも大変お世話になりありがとうございます。

新緑が目には鮮やかな季節になってまいりました。夏のように暑かったりまた寒かったりで服装に悩む今日この頃です。皆さまはお元気で過ごしてでしょうか。

ゴールデンウィークの快晴のある日、信楽陶器市に行ってきました。タヌキの置物で馴染みの地名ですけれど、滋賀のどのあたりなのかも知らなかったのですが、信楽は滋賀県と三重県と京都府の県境に程近い、結構辺鄙な場所に位置しています。

いつも以上に混み合っている JR 大阪駅から小一時間で JR 草津駅へ。そこから「草津線」に乗り換えると、電車は琵琶湖からどんどん離れて「貴生川駅」へ。さらに「信楽高原鉄道」に乗り換えます。高原鉄道の名に相応しく、山間を進む電車はまるで緑のトンネルをかけぬけてゆくかのようでした。家を出てから3時間弱・・・東京に行くのと同じくらいの時間がかかりました・・・ようやく信楽に到着です。

私は「作家市」の方に行きたかったのですが、駅前陶器市は一旦スルーして、会場になっている「陶芸の森」を目指します。

駅前だけでなく、道中の陶房などでも売り出しをされていて、大勢の人でにぎわっていました。植木鉢や水鉢、土鍋、食器、箸置きなど様々なものが売られていました。そして、人と同じくらい、否それ以上に、あちこちに大量のタヌキ！巨大サイズから小さいもの、ベーシックな物からカラフルなものまで、いろんなタヌキがいました。タヌキに見守られながら歩いて、陶芸の森へ。小高い丘の斜面に研修・創作・展示などができる施設を備えた公園になっています。

会場の広場には沢山のテントが立ち並んでいました。気候が良くて、空が青くて、緑がいっぱいで開放的なとても素敵な環境の中、大勢の作家さんたちが作品を展示していました。あれもこれも欲しくなりつつ、特に好きな作品を3つ購入しました。

公園の中をいつまでもブラブラしていられそうな感じで、とても名残惜しかったのですが、遅くなると電車が混みそうなので、早めに帰ることにしました。駅までの帰り道も、もちろんタヌキに見守られながら！これまではちょっと不気味なイメージだったのに、見ているうちに段々と可愛く思えてきて、1個欲しくなっちゃいました。（結局、重そうなので買いませんでした）

そんな信楽タヌキ。飲食店のレトロな飾り物だと思っていたのですが、「八相縁起」をそなえた「商売繁盛」の縁起物だそうです。

①「笠」思いがけない災難から身を守る ②「笑顔」お客様にはいつも笑顔で対応する ③「(大きな)目」周囲をよく見渡して気配りと正しい判断を行う ④「(大きな)お腹」冷静さと大胆さの象徴 ⑤「徳利」人徳に通じる ⑥「通帳」信用の象徴 ⑦「(太い)尻尾」終わりよければ全てよし ⑧「金袋」金運の象徴
商売だけでなく、なんにでも通用しそうな縁起ですね！

これから夏に向かって暑くなっていきますが、皆さまどうぞお身体をお大事に。健やかに過ごしてくださいませ。



信楽高原鉄道



謎の動物の花瓶、素敵なか色合いのマグカップを2つ購入

今月も最後まで読んで頂きまして、
ありがとうございました。
来月もよろしくお願ひいたします。